

今年度交流会は終了いたしました。多くの方のご参加、誠にありがとうございました。

2022年12月

教職課程卒業生の皆様
教職課程在学生の皆様

成蹊教職研究会 卒業生・在学生交流会開催のお知らせ

成蹊大学教職課程センター

今年度も在校生と教職に就職をした卒業生との交流会を開催いたします。
この会は卒業生と在学生の親睦を深めることを目的としていますので、お忙しい時期かと存じますが、是非お気軽にご参加くださいますようお願い申し上げます。

記

テーマ： 学校は何をすところなのか
日時： 2023年2月25日（土）13時30分～16時30分
（13時00分受付開始）
会場： 大学6号館6階会議室（会場対面／オンライン併用開催）
参加費： 無料

先日、昨年度の文部科学省の調査結果が公表され、不登校やいじめが過去最多になっているというニュースがありました。COVID-19の流行の影響ではないかと見られていますが、深刻な事態です。そのような事態を前に、私たちは学校に行く意味をもう一度問い直さなければならないのではないのでしょうか。リモート授業、昼食の会話制限、学校行事の中止・・・、卒業生の方々も在校生の皆さんも、この3年間、学校に行く意味について色々と考えたのではないのでしょうか。

今回の交流会では、詩集『学校は飯を喰うところ』の著者である曾我貢誠氏をお招きして、お話しを伺います。学校に行く意味について学生の皆さんと卒業生の方々であらためて語りあってみたいと思います。

方法： 詩集『学校は飯を喰うところ』の著者 曾我貢誠氏を招き、インタビュー（対談）
卒業生と大学生混合でのグループワーク など

目的： 大学生は、これまでの学校での経験、卒業生は、教師としての経験を元に、学校は何をすところなのかについて意見を交換する。

【参加申込み】

参加希望の方は、QRコードを読み取り、2月10日（金）までにFormsでご回答ください。

なお、参加の方には事前に詩集『学校は飯を喰うところ』を呈呈します。

Forms アドレス：<https://forms.office.com/r/6QkrNjb2qr>

当日使用するオンライン参加用のURL等は、準備が整い次第、お申し込み時のメールアドレス宛にご連絡いたします。



《連絡先》 成蹊大学教職課程センター
TEL: 0422-37-3554
E-MAIL: sodateru@jim.seikei.ac.jp